

ホクロの高橋式パンチ切除術について

ホクロは放っておくとだんだん大きくなる傾向があります。いずれ取りたいと考えているホクロならあまり大きくならないうちに切除したほうがそれだけ傷跡も小さくてすみます。当クリニックでは、直径が6mm以下のホクロで、診察の上切除可能なホクロである場合には、パンチ切除という方法でホクロの除去を行います。この方法は従来のメスでホクロを除去する方法よりも切除後の傷跡が目立たなくなるというメリットがあります。従来のメスによるホクロ除去は、切除部位にホクロの直径の2倍の大きさの線上の跡を残します。しかしパンチ切除の傷跡はほとんど残らないか、またはニキビ跡くらいですみます。そのため切除前後で比べるとかなり良い結果が得られます。

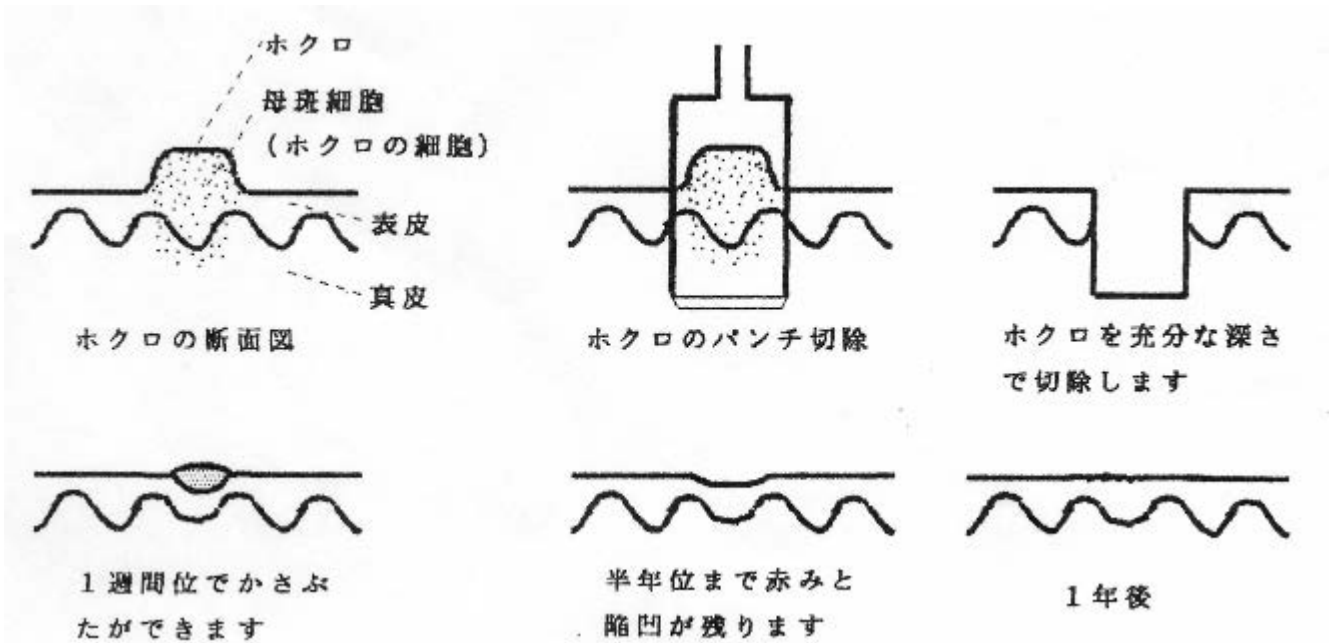
★ パンチ切除の方法

ホクロの切除時間は2分位です。最初に皮膚に局所麻酔をします。その後ホクロの大きさにあわせてパンチ切除を行います。切除後1-2時間で麻酔は切れますが、ほとんど痛みはありません。切除部位は、はじめの1-2日は周囲の皮膚に引っ張られて実際よりひとまわり大きくなりますが、3日目位より収縮してきます。そして5-7日でかさぶたができてきます。(かさぶたのできないこともあります)かさぶたができれば、もう水にぬらしても大丈夫です。かさぶたは2週間位で自然に剥がれ落ちます。それまで無理にははがさないようにして下さい。そのほうがきれいに治ります。

★ ホクロの切除後

ホクロの切除後1-2日はしばしば切除部位より少量の出血が見られることがあります。その時は、切除部位をガーゼの上から10分位強めに圧迫すると止血します。

4-5日たったらなるべく傷を乾かすようにするとかさぶたが出来るのが早くなります。切除部位や大きさにもよりますが、2-3ヶ月はピンク色をしています、徐々に色はもとにもどって来ます。6ヶ月位でほとんど目立たなくなり、1年で安定します。切除したホクロは病理検査(細胞検査)をします。結果は約2週間かかります。後日結果を聞きに来院して下さい。



〒141-0022 東京都品川区東五反田 2-2-16 フクヤビル 3F

医療法人 二葉会 シティクリニック

院長 高橋 基文

TEL:03(3440)2778 FAX:03(3440)2481